

「保育施設仮園舎（翠ヶ丘）の建設に関する説明会」議事録

日 時	平成30年4月1日（日）19:00～20:40	
場 所	翠ヶ丘集会所	
出席者	こども・健康部長	三井 幸裕
	こども・健康部子育て推進課長	伊藤 浩一
	こども・健康部主幹新制度推進担当	和泉 みどり
	こども・健康部主幹子育て施設担当	長岡 良徳
司 会	こども・健康部子育て推進課施設整備係長	田中 孝之
事務局	こども・健康部子育て推進課	
参加者数	10人	

1 次第

- (1) 開会
- (2) 説明
- (3) 質疑応答
- (4) 閉会

2 配布資料

当日配布資料

3 議事録

(事務局長岡) ご説明させていただきます。保育所の大規模改修に関しましては、幼稚園の様に夏休み等がございませぬ。保育を継続しながら工事が実施できるのか検討をいたしました。安全面、費用面、工期の長さ等々多くの問題がございました。今回、後ほどご説明いたしますが、近隣に市の土地を確保することができましたので、大規模改修を行うことといたしました。

まず、今回の大規模改修の必要性でございますが、岩園保育所は昭和53年に建設され、現在建築後39年を経過しており、設備の老朽化が進んでおりますことから大規模な改修を行う必要が生じておりますが、子どもたちの保育を実施しながらの施工は非常に困難で、今回、子どもたちの安全性に配慮する必要と市有土地の有効活用も含めまして、近接地に仮園舎を建設し大規模改修期間におきましては、その仮園舎で保育を実施するものであります。

大規模改修の内容でございますが、屋上防水、壁・床・天井等の内外装工事、トイレ・調理室の乾式化、照明のLED化、冷暖房機器等の更新を行います。仮園舎の位置でございますが、地番は翠ヶ丘町19番、市営住宅跡地の現在空地となっている場所でございます。現在の岩園保育所からみますと阪急神戸線を渡った南西に位置しております。距離的には数十メートルの距離でございます。

仮園舎の概要でございますが、左が南、右が北となっております。南北に細長い土地でございますので、仮園舎についても南北に長い造りとなっております。北側から調理室、職員の休憩室、事務室、保健室、5歳児から2歳児までの保育室を配置しております。通所時は、仮園舎東側の市道125号線に面した北側から通所いただきます。入口を南側に出来ないかということも検討しましたが、入口を南側にいたしますと調理室を南側に設置することとなり、換気扇の排気ダクトを北側の線路方向まで伸ばすと相当長いダクトとなり、排気の性能が確保できないことから入口を北側とさせていただきます。

また、先日の岩園保育所保護者会のご意見の中で踏切待ちの車が止まることによって仮園舎の入口前を塞ぎ、自転車が保育所に入りにくくなり危険ではないかのご指摘をいただきました。その点については、何らかの方策を検討してまいります。

岩園保育所大規模改修のスケジュールについてご説明いたします。平成29年度の動きですが、3月22日に岩園保育所保護者の皆様へのご説明を行いました。近隣住民の皆様に対しての説明会は3月29日と本日が2回目でございます。次に平成30年度でございますが、7月～9月にかけて仮園舎を建設し、10月の運動会後に仮園舎に移り保育を実施いたします。翌年の2月末までを目途に岩園保育所の大規模改修を行い、その後、改修後の岩園保育所に仮園舎から引越しを行います。その他のスケジュール等につきましては後ほどご説明いたします。

続きまして、3番目の「朝日ヶ丘幼稚園敷地における幼保連携型認定こども園の整備について」説明させていただきます。朝日ヶ丘幼稚園敷地における幼保連携型認定こども園の整備でございます。翠ヶ丘の仮園舎の有効活用と関係がございますので、併せてご説明いたします。

現在、市におきましては、待機児童解消に向けた取組を進めており、山手圏域でも多くの待機児童が生じております。そこで、平成31年度末に閉園となる、朝日ヶ丘幼稚園敷地を活用して150人～200人規模の認定こども園の整備を計画しております。

岩園保育所改修用仮園舎を活用した小規模保育事業所等の運営についてでございます。待機児童の大半を占める0～2歳の低年齢のお子さんを受け入れるため、この前段で説明させていただいた岩園保育所大規模改修で建設した仮園舎を、岩園保育所大規模改修後、朝日ヶ丘幼稚園敷地における幼保連携型認定こども園の設置運営事業者による小規模保育事業所等の運営を行います。8月ごろから事業者の公募を行い、平成31年2月末を目途に事業者の決定、その後、事業者の説明会を開催します。岩園保育所の改修が終わった後の仮園舎について、小規模保育事業用に0、1歳児受け入れ用の改修工事が終わりますので、平成31年7月から小規模保育事業所の開園、可能であれば定員枠を拡大して翌32年4月に認可保育

所へ認可変更を行い、平成33年4月開園予定の朝日ヶ丘幼稚園敷地の認定こども園へ移転していただきます。これによって、喫緊の課題である低年齢児の待機児童解消の一助になると考えております。

なお、これらの条件については、募集要項に記載し、公募をしております。説明は以上です。

(事務局田中) それでは、質疑応答に移ります。

(市民) 岩園保育所改修の予算は、何年度予算ですか。

(事務局長岡) 平成30年度予算です。

(市民) 内容に関しては審議会か何かで審議したのですか。

(事務局長岡) 市議会でご承認いただいています。

(市民) 予算の中で改修にかかる費用、仮園舎にかかる予算はいくらですか。

(事務局長岡) 仮園舎建設については約6千万円です。本体改修予算は入札を行うので減ることが想定されますが、予算の確保は1億2千万円です。

(市民) 仮園舎の撤去費用もかかるのではないですか。

(事務局長岡) まだ契約等進んでいないのではっきりとわかりませんが、500万円程度を想定しています。

(市民) 現在の岩園保育所の造りは鉄筋コンクリートですか。何㎡ありますか。1億2千万円は金額が大きいと思います。屋上の防水を何㎡、壁を何㎡直すのかなどのはっきりした数字を出して説明してほしいです。

(事務局長岡) 詳しい数字は持ち合わせていませんが、ほぼ中をすべてやりかえる予定です。トイレ、サッシもやりかえる予定です。

(市民) 鉄骨を裸にしてやりかえるのですか。

(事務局長岡) 基本的には、内装・外装部分です。

(市民) 1億2千万円は意外な数字です。来週の説明会において天井面積が何㎡、塗り替える壁が何㎡とはっきりした数字を出して説明してほしいと思います。それから、トイレ、調理室の乾式化というのは具体的にどういうことですか。

(事務局長岡) 湿式と乾式があり、衛生面を考えたら乾式の方が優れているため乾式にします。

(市民) トイレを洋式に変えるということですか。

(事務局長岡) フロアを乾式に変えるということです。もちろん便器についても交換します。

(市民) 調理室についてもフロアを乾式にするということですか。LED化や暖房などの更新も行うのですか。

(事務局長岡) そうです。

(市民) 耐震などの工事は入っていないのですか。

(事務局長岡) 6保育所耐震診断を受けており、問題ありません。

(市民) 部屋割りは変わるのですか。先生は何人いて、新年度からも2歳児から

の保育所なのですか。仮園舎に子どもと先生がともに移るのですか。

(事務局長岡) 定員、内訳ともに変わらず、子ども、職員ともにそのまま移ります。

(市民) 4月からの子どもの人数と先生の数は何人ですか。

(事務局長岡) 60名定員、最大66名の入所になります。先生は正規が9名、アルバイトが9名です。調理は別です。子どもの人数は、2歳10名、3歳15名、4歳17名、5歳18名で、定員60名です。

(市民) 交通量調査をされていましたが、車の台数など把握していますか。

(事務局長岡) 朝7～9時、夕方5～7時に自転車、車の交通量調査を実施しました。南から北へ約60台、北から南へ約90台の通行量です。

(市民) 150台もの車が入り口の前を行き交います。これから大丈夫ですか。保護者は仮園舎の前の駐車場も利用しています。危険なので十分に考えてほしいと思います。その後認定こども園になりますが、市は関与するのですか。確実に認定こども園はできるのですか。岩園小学校のすぎのこ学級は、先生の人数が確保できないため、2学級のところ1学級しか開かれていません。建替えて場所も確保できているのにどうしてでしょうか。きちんと運営してもらえていません。アルバイトさんの人数は9名と言われていましたが、確保できるのですか。大規模改修の業者は決まっているのですか。

(事務局長岡) 工事業者の入札はまだです。

(市民) 10月からで間に合うのですか。応札がなかった場合はどうするのですか。業者はいつ決まるのですか。説明会は何度行う予定ですか。

(事務局長岡) 基本的に間に合うと考えています。1回目の入札が不調に終わっても再度入札を行います。夏頃には業者が決まる予定です。説明会については、これから検討します。

(市民) 仮園舎は7月から工事と言われましたが、業者は決まっているのですか。

(事務局長岡) 業者については最終段階です。プレハブですので工期は3か月くらいです。

(市民) 工事の時間帯の告知等してもらえますか。業者によっては早朝から行うところもあるので、工事の直前に来てもらい9時からお願いしたいです。何かあった時の連絡はどこにすればいいのですか。

(事務局長岡) 業者が決まったら詳細はお知らせします。

(市民) 工事は9～17時で、土日はお休みでお願いします。朝日ヶ丘の業者について、山手夢保育園の例もあるので、どのように考えているのですか。

(事務局長岡) 朝日ヶ丘の業者については、基本的に選定委員会で決めていただきます。保育の中身の確認も重要なので、その点も選定委員会の中で十分に確認していきます。

(市民) 選定委員会のメンバーはどのように決まるのですか。公表していますか。何を見ればわかりますか。

(事務局長岡) HPで公表しています。

(市民) 岩園小学校の学童保育が1学級になったのは、職員を募集しても応募がなかったとなつていますが、正しく言うと職員を募集しなかったのではないですか。もっと早く仮園舎の土地に待機児童解消のために小規模保育事業所を開設してもよかつたのではないですか。

(事務局長岡) まず岩園保育所の老朽化にどう対応するか、子どもさんが通っている中で改修をどうするか考え、近隣の土地が空いたので仮園舎を建てて行くことになりました。

(市民) 仮園舎を建てる必要はありますか。岩園幼稚園に空き教室があり、工期も5か月はかからない。空き教室の利用は考えなかったのですか。

(事務局長岡) 保護者の負担を考えました。また、岩園幼稚園での保育は給食施設がないなど様々な制約があります。

(市民) 仮園舎の園庭が狭いですが、子どもが十分に運動することを保障できるのですか。生活発表会の時期はどうなりますか。仮園舎の耐震は大丈夫なのですか。小規模保育事業所になった後に認定こども園が開園した時、朝日ヶ丘町の認定こども園には行かず、岩園保育所に転園することは可能ですか。

(事務局長岡) 園庭が狭いということについては、近隣の公園を利用します。また、岩園幼稚園との交流などを通じて十分に体を動かせるようにします。生活発表会は通常通り12月に行います。プレハブといえども耐震は十分です。子どもさんが朝日ヶ丘に行かず、岩園保育所に行けるかは、空きがあれば可能です。必ずいけるかというところ今の段階では言えません。

(市民) 踏切側に出入口がありますが、どのようにしようと思つているのですか。

(事務局長岡) 入口と道路が面一になっているので、奥に引っ込めるなどの案を含め、総合的に考えていきたいと思つています。

(市民) 今まで静かな環境でした。あまりうるさ過ぎるといふことであれば困ります。岩園保育所の仮園舎が、その後小規模保育事業所、保育所となりますが、保育所の後は完全撤去となりますか。

(事務局長岡) 今のところ岩園保育所が仮園舎を利用後、2年間小規模保育事業所、認可保育所として利用し、その後は撤去と考えています。

(市民) 子どもに関するところが、教育委員会とこども・健康部の2本立てになっているのが疑問です。市は一方的に認定こども園を進めています。なぜ19人という制約がある小規模保育事業所を最初に開園し、その後わざわざ認可変更して認可保育所にするのですか。

(事務局長岡) 小規模保育事業所は0～2歳児までの受け入れで19人定員、市が認可

します。次の年にその2歳児の行き場がありません。そのため受皿として2年目に認可保育所にします。

(市民) 朝日ヶ丘の業者と今回仮園舎後に入る業者が同じという制約がありますが、なぜ別にしないのですか。今回の土地は、山手幹線への車の抜け道になっており大変危険です。交通量も多いので、そのような場所に仮園舎を建てるのはお金の無駄使いです。空き教室のある岩園幼稚園の有効利用をなぜ考えないのですか。外注給食、岩園小学校の給食利用、送迎の車を出すなどいろんな案を考えて仮園舎を作らずともできるのではないですか。

(事務局伊藤) 岩園幼稚園の利用も考えましたが、低年齢用の設備がありません。ちなみに精道認定こども園は精道幼稚園を低年齢児受け入れのために給食設備やトイレの改修をしますが、改修費用として約1億円かかります。費用のこと、待機児童対策の前倒しにもなるということで、今回の案になりました。

(事務局和泉) 岩園幼稚園は1号認定の子どもさんが通っています。2、3号の子どもさんが通うとなれば、認定こども園になります。認定こども園の基準では1部屋あたり53㎡が必要ですが、岩園幼稚園はその基準を満たしていません。

(市民) 岩園幼稚園の定員は何人ですか。

(事務局和泉) 3月1日付データでは、4歳32人、5歳34人の合計66人です。施設定員は平成30年度120人、認可定員は210人です。

(市民) 210人入れる建物があるのに66人しかいません。岩園保育所の子どもが入っても120人程度になります。私立幼稚園では3歳児も1号認定として入れますが、公立幼稚園は4～5歳児しかいません。1号、2号と認定をつけるから無駄を生んでいます。2020年に保育の費用を無料にするという流れがあり、実現すれば1号、2号と認定をつけていることに意味がなくなります。幼稚園も3～5歳児を教育して、保育所も同じ教育内容にして、同じ部屋に入れて、幼稚園に19時までのお迎えの時間をつければ、共通化した考え方が出来ます。それから、待機児童ははっきり言って、ほとんどいないと考えています。理由は、入れるキャパは入りたい人より多いからです。この施設しか駄目だという人は待機児童になりますが、2月に子育て推進課が出している保育所入所予定児童数では、私立と公立の0歳児定員は140人ですが、入所予定児童数は96人で、それでも待機児童数は6人となっています。全体の定員は1,369人で、入所予定児童数は1,330人ということなので、30人足りていますが、待機児童数は146人で計上されています。これは一番の問題です。本当に入れない人ではなく、行きたくない人も申し込んでいます。今回、議会で3年保育の趣旨説明で、本当の待機児童はいないとある園長先生は言いましたが、議員は待機児童がたくさんいるから、施設を造らないといけな

いと言っています。本当の待機児童は何人ですか。その検証をしていますか。芦屋市の幼稚園の基準は先生1人に対して3歳児30人、4歳児30人、5歳児35人です。保育所の配置基準は、国は3歳児20人、4歳児30人、5歳児30人、芦屋市は特別な基準を設けて、3歳児15人、4歳児20人、5歳児20人と、同じ公立で幼稚園となぜこれだけ違うのですか。昔は私立幼稚園も子どもが100%入っていましたが、現在は80%に減っていると議会で言っていました。共働きが多く、3歳児保育をしても18時まで預かってくれないから、私立の幼稚園も減っています。公立幼稚園は35%の充足率です。朝8時50分、迎えは14時半で、預かり保育を利用しても16時半までで、18時までの延長保育がありません。3年保育だけをするのではなく、お母さん方は、19時までの延長サービスをお金を払ってでも付帯してほしいと思っています。それから、保育所は非常に効率が悪いです。同じ場所にバラバラの年齢の子どもがいるから、先生の目を届かそうとしたら、子どもの人数を下げてもらわなければなりません。見ている時間も長いです。幼稚園にも同じようにパートを入れれば、1,800万円ぐらいで3年保育ができると議会で答えていましたよね。市民が望んでいるのは、幼稚園も3年保育をする、保育所と同じように延長保育をする、精道認定こども園も精道幼稚園を潰さず、精道保育所の3～5歳児を入れたらいいということです。精道保育所は定員90人で、その3分の2が3～5歳児です。保育所とは名前だけで0～1歳児はほとんどカバーしていません。岩園保育所は、保育所と名前がついていても、0～1歳児がおらず、2歳児からです。西宮の私立幼稚園は3年保育だけでなく、2歳児からの4年保育がスタンダードになっています。国もそのような考え方です。岩園幼稚園でやったら、給食ができない、2、3号は幼稚園に入れないという考え方はおかしいと思います。これは重要なポイントです。1～3号という考えをやめなさい。0～2歳児は保育所、3～5歳児は義務教育なので幼稚園に入れ、受け取りを保育所と同じようにしなさい。教育委員会が3～5歳児について責任を持ち、0～2歳児は保育所がカバーする。もっと合理的に考える時代がきます。そうしたことも可能なのに、仮園舎でしかできないというのは大いに疑問です。また、朝日ヶ丘町の認定こども園の業者に前もって仮園舎で保育をやらせ、6,000万円使います。その上、認可保育所にするため改修工事まで行います。その改修の負担は誰がするのですか。

(事務局長岡) 改修工事は0～1歳児に対応する改修を行い、市が負担します。大きな改修ではありません。

(市民) 事業者としては、おいしいですよ。市が改修までしてくれて、子どもも付いてきて、3年後には朝日ヶ丘町の認定こども園に行きます。市民としては信じられません。

(事務局長岡) 一番ベーシックなのは、事業者が施設を建てて保育を開始することです。

それが事業者としては負担がありません。今回は、仮園舎で2年間保育、その後朝日ヶ丘に行くこととなります。事業者としてはしんどいものだと思います。

(市民) 認可保育所になる時に改修はしますか。

(事務局長岡) 認可保育所になった時の改修を行う予定はありません。

(市民) 待機児童数芦屋全体で0～5歳児で162人、0～2歳児は山手圏域で38人です。山手圏域と言っても、清水町、前田町も含まれています。谷の違う山芦屋町、三条町も含めてですよね。この付近には公立の岩園保育所がある。この4月岩園保育所の2歳児は満杯ですか。

(事務局長岡) 定員一杯です。

(市民) あゆみ保育園はどうですか。

(事務局長岡) 0歳児は空いています。1～2歳児は一杯です。

(市民) HANA保育園はどうですか。

(事務局長岡) 0歳児は空いています。

(市民) あゆみ保育園、HANA保育園ともに満杯でないのに、今回待機がいるから改修後、小規模を開設するというのは納得がいきません。また、朝日ヶ丘町の認定こども園では億単位のお金を使って地下に駐車場を造ろうとしています。待機児童がいないのに、億単位のお金を使います。仮園舎の小規模保育事業所と平成33年の朝日ヶ丘認定こども園の業者が同じなのは不思議です。子どもも事前に確保するというので、話ができるのではないですか。そうだとしたら大変な問題になります。精道幼稚園の改修費に1億円もかけて、2年後には解体します。これもひどい話です。西藏認定こども園も、新浜保育所はまだ使えるのに潰して、何億もかけます。色々ととんでもない話です。第2の夢工房になるのではないですか。平成33年開園の朝日ヶ丘町の認定こども園の事業者が、もう今年公募して決まります。異常です。話ができているのではないですか。

(事務局伊藤) 2年にわたる部分だけ事業者を募集してもなかなか来ません。

(市民) それならやめたらいいのではないですか。

(事務局伊藤) 課題である待機児童対策を少しでも前倒しして実施し、同じ事業者をお願いすることで保育の連続性も担保できます。話ができているということはありません。

(市民) 今ある建物を少し改修することで対応できると普通の市民は考えます。箱物があって、またそれを造ろうというのではなく、ハードの部分のまま、子育て世代が安心できるようにソフトの部分でなんとかすることは考えられないのですか。

(事務局伊藤) 岩園幼稚園は制度上できません。費用もかかります。

(市民) 制度上できないではなく、そこを考えてほしい。

(事務局伊藤) 制度上できないものはできません。

(市民) では、箱物を造るしかないのですか。

(事務局伊藤) 今回はこれがベストだと考えています。

(市民) 幼稚園に2・3号の子どもは入れないのですか。国の決まりなのですか。

(事務局伊藤) 子ども子育て支援法という国の法律です。

(市民) 条例でも変えられないのですか。

(事務局伊藤) 法律で決まっているので、変えられません。

(市民) 幼稚園の空き教室の活用は緊急対策として国も言っています。芦屋では一切考えていません。幼稚園の空いたところに民間の小規模保育事業所を入れることができるのではないですか。

(事務局伊藤) 空き教室の利用については、部屋を工事して区分けしていけば不可能ではありません。

(市民) 不可能ではないのではなく、国はそれをしなさいと言っています。

(事務局伊藤) 空き教室の活用について、文書として国は出しています。他にも、保育所の先生の配置基準が手厚くなっている部分を通常に戻して、もっと子どもを受けいれるという案もあがっています。それ以外にも、国は各自治体で取り組めるならと色々なメニューを挙げています。

(市民) 住民は朝日ヶ丘町の認定こども園に駐車場を造ることは絶対反対します。朝日ヶ丘幼稚園の父兄全員がお願いしていたのは、朝日ヶ丘幼稚園を残し3年保育をし、空き教室を利用して民間でもいいので小規模保育事業所をしてほしいということです。朝日ヶ丘町の人全員それを望んでいます。掘り返して、石がゴロゴロ出てきて、何億かかるかまだわからない、そんな形だから、建物は傷んでいないのでそのまま結構です。それを3年保育にして、民間から小規模保育事業所を呼んでほしい、建物は調乳室を少し造るだけで、いじらずにできます。東山町の住民も望んでいます。翠ヶ丘町のことを考えると、2年間とはいえ、交通量を考えると危険です。ガードマンをつけてもできません。岩園保育所横のフェンスの土地を活用したらいい、お金の無駄です。3か月ぐらいの工事であれば、岩園幼稚園を利用すればいい、文句を言うのは保護者だけです。2歳児の子どもでも10分ぐらいは歩くことができます。大きな園舎で子どもにとってもよいと思います。幼稚園は1クラスになると廃園という話になるのに、保育所は1クラスではないですか。将来的に、芦屋は0～2歳児を保育所で、3～5歳児を幼稚園で受け入れれば芦屋の幼稚園は、70%ぐらいの充足率になります。ただ、必要なサービスとして朝夕の延長が必要です。改修は置いておいて1,800万円ぐらいでできます。

(事務局伊藤) 幼稚園が延長保育をする金額については、4～5歳児の延長保育のことです。

(市民) 先生の数も保育所の先生が子どもと一緒に幼稚園に来ることで十分カバーできます。精道保育所の3～5歳児を精道幼稚園に移す、精道保育所の建物はちゃんとしています。その余ったスペースで70人ぐらいはカバーできます。伊勢幼稚園、緑保育所も同じです。北の方が足りないのであれば、朝日ヶ丘幼稚園か岩園幼稚園に小規模保育事業所を造りなさい、そうしたら、何もいりません。それが足りないと言うなら、部長さん、話をしましょう。1年間かけて対等に話せるよう勉強してきました。なぜ、芦屋市は現実を市民に伝えないのですか。伊藤さんのことは信用しています。だが、市会議員の人はそのことをほとんどわかっていません。本当の待機児童は何人ですか。朝日ヶ丘認定こども園は絶対に定員を割ります。周りの民間の保育所でも割っています。それから、翠ヶ丘町の仮園舎案は非常に危険です。小規模保育事業所を朝日ヶ丘町とリンクして考えていますが、別にリンクする必要はありません。一番良いのは、岩園幼稚園を有効活用することです。少し歩かないといけません、工事が終われば、すぐに綺麗になった保育所に戻れます。お母さん方が納得いかないなら、お母さん方を呼んでディスカッションしましょう。それが芦屋にとって、6,000万円使って整備するのにはいい、みんなが常識で考えられる線であるのがいいと思います。もう少し大きい観点で部長・課長には考えてもらいたいです。

(市民) 仮園舎の場所は本当に危険です。大人でも危ないです。ゆっくり走ってくれる車ばかりではありません。

(市民) 18年前の岩園小の建替えの時、子どもは絶対増えないとして1学年を3クラスにした。駅も出来て、マンションも増えるから、もう少し考えてほしいと市民は話したが、市は子どもは増えないと言いました。しかし、子どもが増え、増築工事をしています。市は一度ミスをしています。そのようなこともあるため、もう少し市民の声を聞いてほしいです。今回のことももう少し住民が納得する、税金の無駄使いをしないようにしてほしいです。先ほどの意見がどうしてもできないというなら、説明会をまた開いてほしいです。

(事務局長岡) 安全対策については十分考えていきたいと思います。

(市民) 考えていきたいではなく、考えてもらわないと地域住民としては不安です。安心させるような説明はできないのですか。

(事務局長岡) 今日の時点では、申し訳ありませんが具体的には話せません。住民の方の意見をお聞きしたので、可能な方策について考えていきたいと思います。

(市民) 岩園幼稚園の活用は論議したのですか。

(事務局伊藤) 議論しています。

(市民) 今日の意見を踏まえて、再度検討してほしいです。給食も岩園小学校の

給食施設を利用し、不要な箱物は作らないでください。子どもを危険な目に合わせない等考えてほしいと思います。

(事務局長岡) 危険というご意見については十分に配慮していきます。岩園幼稚園というご意見もありますが、送迎距離も変わることで保護者のストレスということも考えたうえで、今回の提案でやらせていただきたいと思っています。

(市民) ストレスがどうかは、あなた方の想定です。市民に3か月間、こうこういう理由で了承してほしいと説明はしたのですか。2～5歳児を部屋に入れるだけで、何に1億円もお金がかかるのか、リストにして作成してください。

(事務局伊藤) 金額は精道幼稚園の改修費用の推定です。

(市民) 岩園幼稚園は改築しています。空いた教室を岩園保育所が使うという合意さえできたら、先生も一緒に行くことができます。

(事務局伊藤) 金額もあるが、もともと制度的に面積基準で岩園幼稚園は利用できない。

(市民) なぜ、できないのですか。

(事務局伊藤) 既に建物ができており、必要な面積が確保できません。

(市民) 一人当たり1.98㎡あればいいのではないですか。

(事務局伊藤) ひと部屋最低53㎡必要という基準があります。それを岩園幼稚園は満たしていません。

(市民) それなら認定こども園にしなければいいのではないですか。

(事務局伊藤) 2歳児の子どもさんを受け入れようと思うと、3号認定の子どもとなり、認定こども園という形にしなければ受け入れられません。

(市民) それなら2歳児を分けて近隣の保育所に受け入れてもらって、3～5歳児が幼稚園に行けばいいのではないですか。

(事務局伊藤) 子どもさんは、子どもとも先生ともつながっています。

(市民) 3か月だけではないですか。

(事務局伊藤) 子どもたちを分離するというのはできません。

(市民) それはあなた方が親を抜きで自分たちのやりたいことをするためのそちらの論理です。我々はこういうことをしたいから、こちらでは駄目か、こうさせてほしいと平場で、両方出して、金額を並べ、A案とB案でこれだけ金額がかかります、B案の場合でもこういう危険性があると両方説明をしてください。一番大事なのは外野ではなく、今入っている人に納得してもらうことです。みんなで話し合って妥当な線を作ることが大事で、この場で子どもが実際に通っていない人が意見を言っても通っている人の意見は違うかもしれません。逆に、まだ改修しなくても保育所は使えるよと言うかもしれません。岩園保育所は雨漏りで使えないのですか。39年間云々と言っていますが、42年間待って、朝日ヶ丘の改修を待ってできないのですか。住民に説明したらそれでいいという発想は簡単すぎます。市民の意見をもっと聞いてほしいです。

(事務局長岡) 工期に関しては余裕をもって5か月とお話ししています。実際の工事が短くなる可能性もあります。

(市民) 合理的に数字を示してください。あなたは施設の担当者ではないですか。何㎡で単価はいくら、工事は何日かかります、スケジュールはこれしかできません、梅雨場があるので1か月みえています、といった合理的な説明をしないとだめです。

(市民) 再検討して数字も含めて、検討した項目をリストアップして今月早い目には再度説明会をしてほしいです。

(事務局長岡) 持ち帰らせていただきます。

(事務局田中) 本日は貴重なご意見をたくさんいただきまして、ありがとうございました。